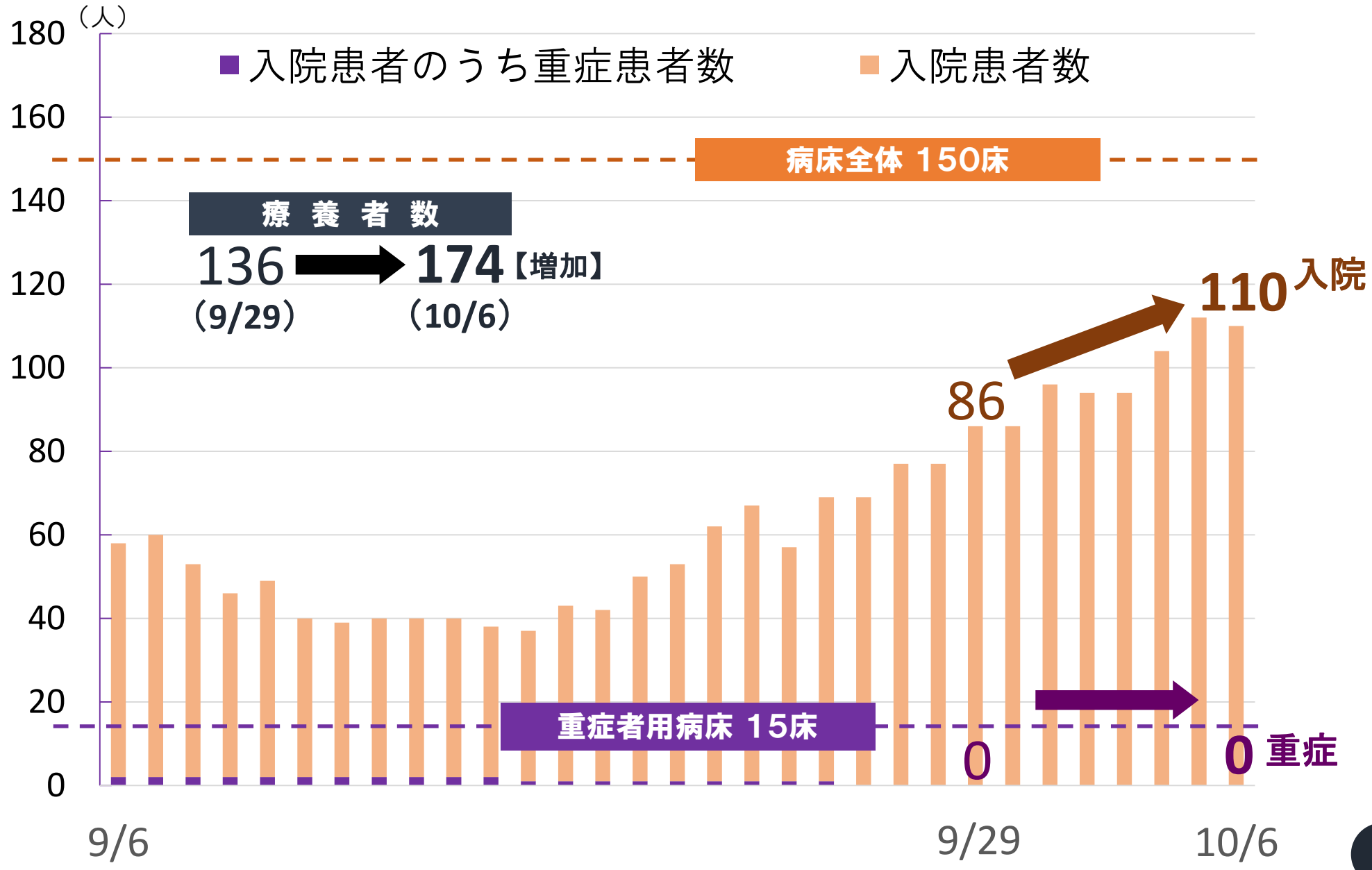
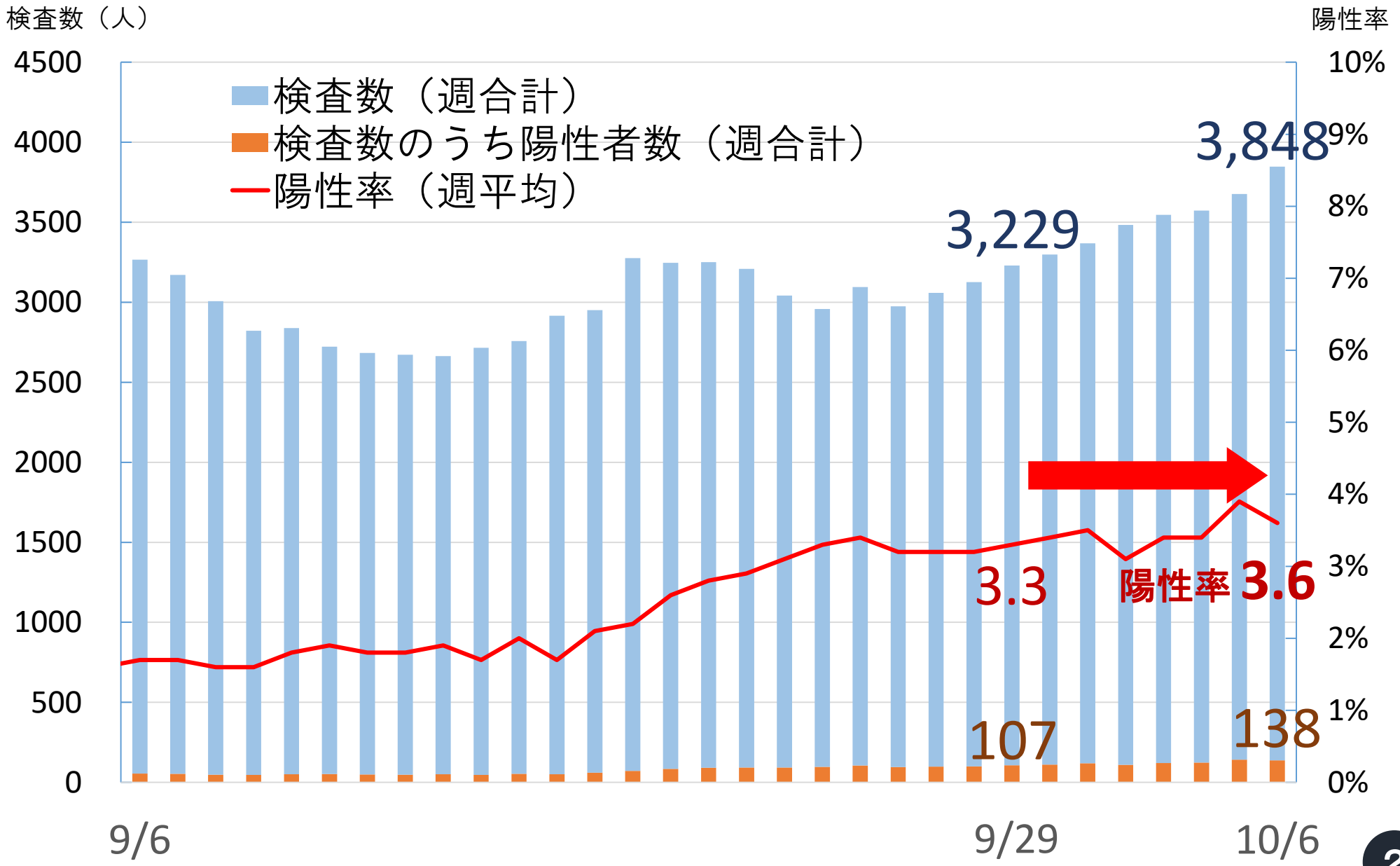
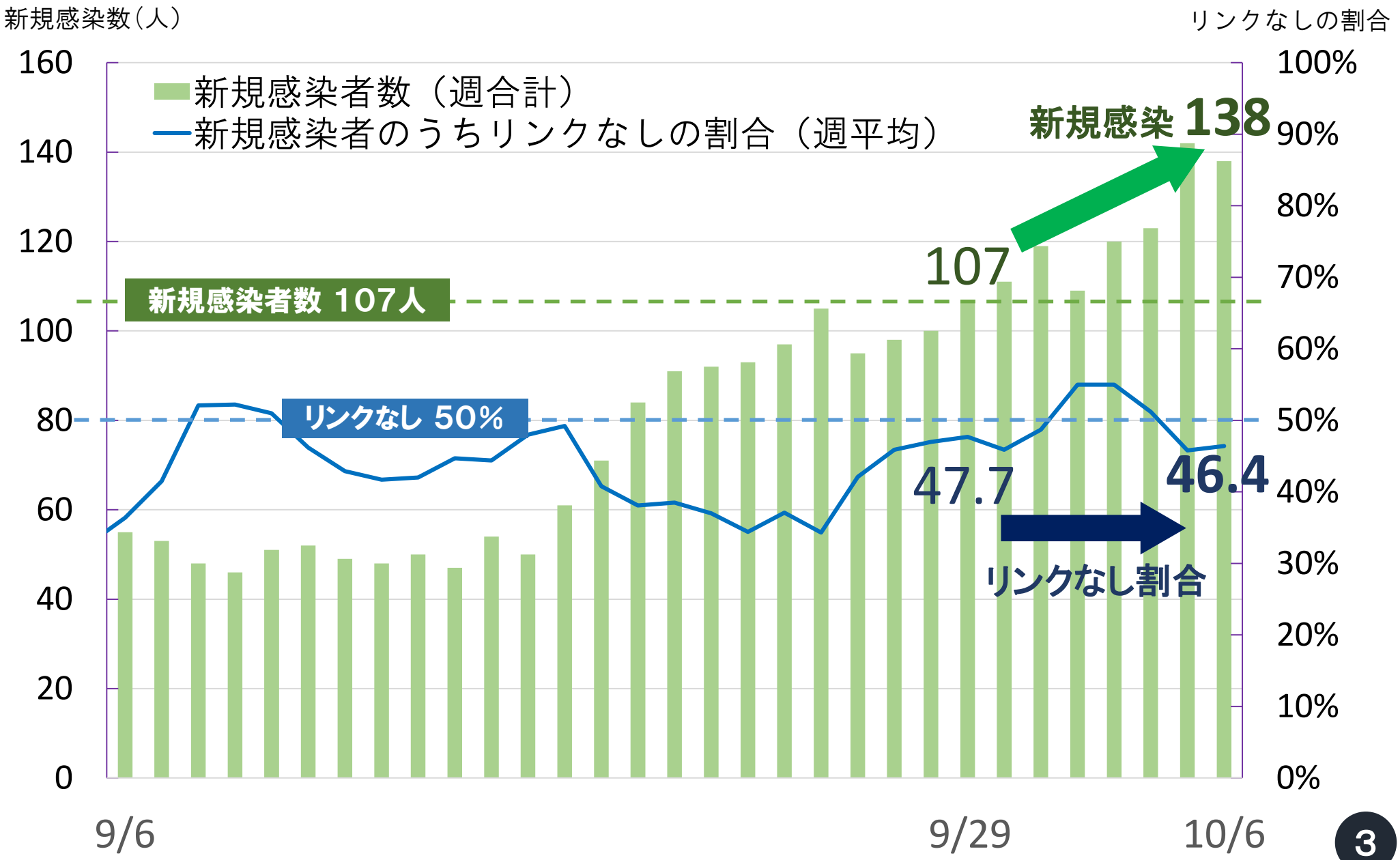
# 医療提供体制等の負荷（指標①）



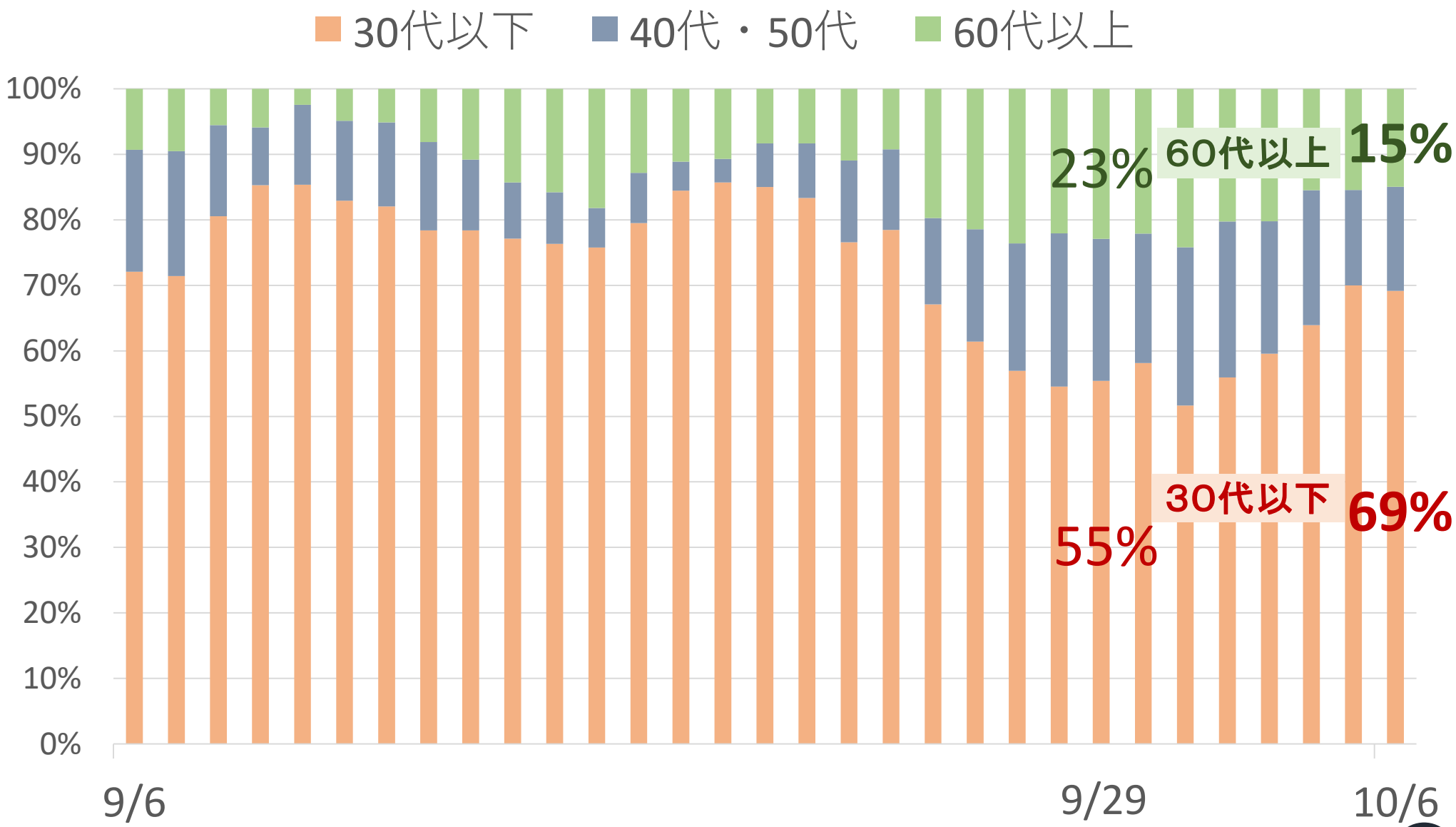
# 監視体制（指標②）


検査数（人）
陽性率
4500
4000
3500
3000
2500
2000
1500
1000
500
0
10%
9%
8%
7%
6%
5%
4%
3%
2%
1%
0%
検査数（週合計）
検査数のうち陽性者数（週合計）
陽性率（週平均）
3,848
3,229
3.3
陽性率 3.6
107
138
9/6
9/29
10/6

# 感染状況（指標③）


新規感染数（人）
リンクなしの割合
新規感染者数（週合計）
新規感染者のうちリンクなしの割合（週平均）
新規感染 138
107
新規感染者数 107人
リンクなし 50%
47.7
46.4
リンクなし割合
160
140
120
100
80
60
40
20
0
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
9/6
9/29
10/6

# 新規感染者の年代別割合




（新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計）

# 警戒ステージの状況と皆様へのお願い

| | 医療提供体制等の負荷 | | | 監視体制 | 感染状況 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 病床全体 | うち重症者用病床 | 療養者数 | 検査陽性率 | 新規感染者数 | 先週1週間との比較 | 感染経路不明割合 |
| 現在値（ステージ1） | 110床 | 0床 | 増加 | 横ばい | 138人/週 | 増加 | 46% |
| ステージ2 | 150床 | 15床 | 増加 | 増加 | 107人/週 | 増加 | 50% |

**次のステージには移行させない**

**道民の皆様、事業者の皆様のご協力**が必要

# 取組状況 ①（飲食店等への訪問）

## ■ 接待を伴う飲食店（すすきの地区）への働きかけ

感染拡大が見られたすすきの地区を対象に、北海道と札幌市の職員 延べ100人が5日間にわたり個別に訪問し、新北海道スタイルの実践などを依頼

■ 訪問件数　511 店舗

## ■ 接待を伴う飲食店以外への働きかけ

全道の商工会議所・商工会と協力・連携し、地域の店舗等への巡回訪問を実施し先進事例の収集や相談に応じたアドバイス等を実施

■ 訪問件数　5，140 店舗　※10月27日まで実施予定

# 取組状況 ①（飲食店等への訪問）

## ■ ステッカー配布及び取組宣言店舗名公表

「新北海道スタイル」を実践している店舗にステッカーを配布するとともに、お店選びの参考としていただくため、公表を希望する店舗名などの情報を道のホームページで公表

■ ステッカー配布店舗数
**50，855 店舗**

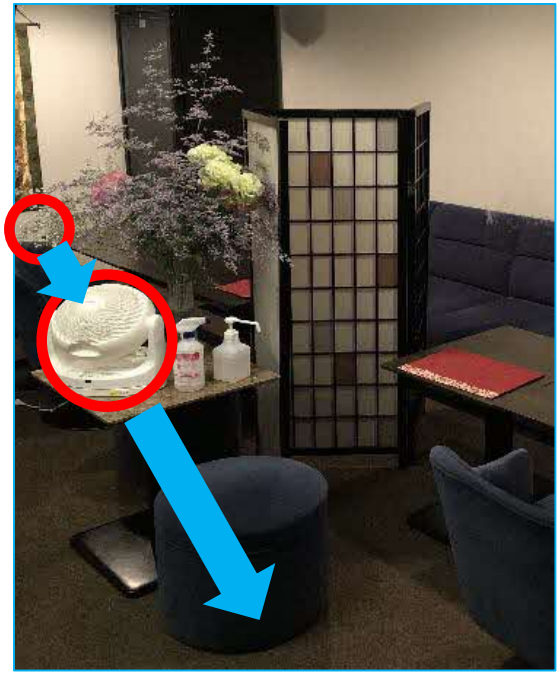
■ 公表希望店舗数　**3，437 店舗**

※接待を伴う飲食店（すすきの地区）　40店舗
その他店舗等（全道）　3，397店舗

# 取組状況 ②（感染防止に向けた先進事例）

## ■「モデルアクション（接待を伴う飲食店・すすきの地区）」の取組

ボックス席での接待は
マスク着用＋アイガード
（眼からの感染防止）



窓がない店舗では
サーキュレーターで
換気を徹底

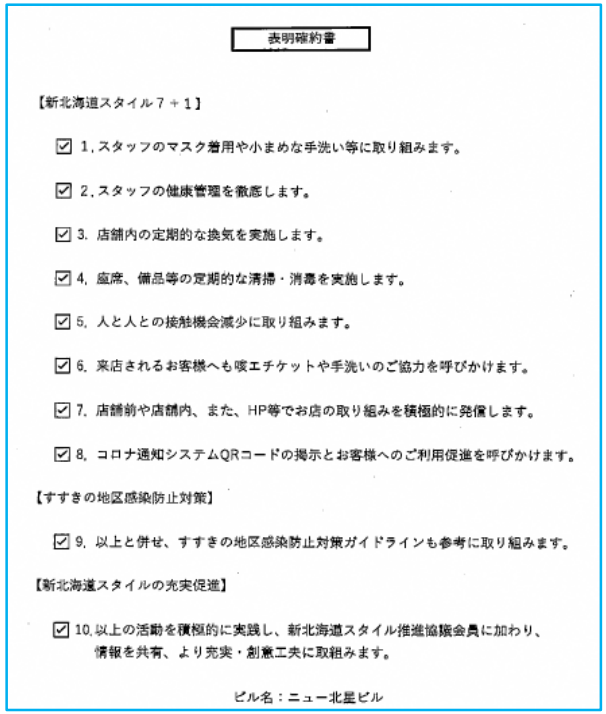
カウンター席は
ビニールロールスクリーン
で飛沫感染防止を徹底

# 取組状況 ②（感染防止に向けた先進事例）

## ■「モデルアクション(ビル管理・すすきの地区）」の取組

共用エリアの
定時消毒

各階の非常口を
定時開放し
換気を徹底



表明確約書

【新北海道スタイル７＋１】

- ☑ 1.スタッフのマスク着用や小まめな手洗い等に取り組みます。
- ☑ 2.スタッフの健康管理を徹底します。
- ☑ 3. 店舗内の定期的な換気を実施します。
- ☑ 4. 座席、備品等の定期的な清掃・消毒を実施します。
- ☑ 5. 人と人との接触機会減少に取り組みます。
- ☑ 6. 来店されるお客様へも咳エチケットや手洗いのご協力を呼びかけます。
- ☑ 7. 店舗前や店舗内、また、HP等でお店の取り組みを積極的に発信します。
- ☑ 8. コロナ通知システムQRコードの掲示とお客様へのご利用促進を呼びかけます。

【すすきの地区感染防止対策】

- ☑ 9. 以上と併せ、すすきの地区感染防止対策ガイドラインも参考に取り組みます。

【新北海道スタイルの充実促進】

- ☑ 10.以上の活動を積極的に実践し、新北海道スタイル推進協議会員に加わり、情報を共有、より充実・創意工夫に取組みます。

ビル名：ニュー北星ビル

全テナントにおける
「新北海道スタイル」
の実践確約

# 取組状況 ②（感染防止に向けた先進事例）

## ■ 緑橋ビル振興組合
（旭川商工会議所）

「新・緑橋スタイル」安心宣言や「のぼり」を掲示し、商店街が一体となって感染防止対策を実践

## ■ スナックらもう
（苫小牧商工会議所）

ボックス席にぬいぐるみを置き、隣席との距離をさりげなく確保することにより、店内の快適な空間を創出

# 取組状況 ②（感染防止に向けた先進事例）

## ■ 炉端の一心
（帯広商工会議所）

店内にスタッフ全員の体温を掲示し、従業員の健康管理を徹底するとともに来店者にも安心感をもたらす

## ■ ふじもり食堂
（帯広商工会議所）

来店者に手作りのキッチンペーパー製マスクを配布し、店内でのマスク着用を呼びかけ

# 取組状況 ②（感染防止に向けた先進事例）

## ■ 山下美容室
（網走商工会議所）

隣席との間にビニールシートを設置するなど、経営する5店舗すべてで新北海道スタイルを実践

## ■ 田中酒造亀甲蔵
（小樽商工会議所）

受付前での密集を避けるため立ち位置を示すピクトグラムを配置し、ソーシャルディスタンスの取組を実践

# 取組状況 ③（交通事業者などへの働きかけ）

**事業者における「新北海道スタイル」等の実施はもとより、旅行者や来道者に対する感染防止対策の実践を呼びかけ**

## ■ 空港、駅、バス・フェリーターミナルへの働きかけ

## ■ ホテル、旅館への働きかけ

# 道民の皆様へのお願い

**最近の傾向**

○ 繁華街での会食の場などで感染拡大

○ 感染経路不明事例の増加（特に若年層）

**これ以上の感染拡大を防ぐためには…**

道民の皆様

**一人ひとりの行動が何より大切** です。

# 特に若者世代の皆様へ

## 「感染しているかも」と思って行動

### ① 飲酒を伴う懇親会

お酒が進んで感染防止のガードが下がってしまう

### ② 仕事後や休憩時間

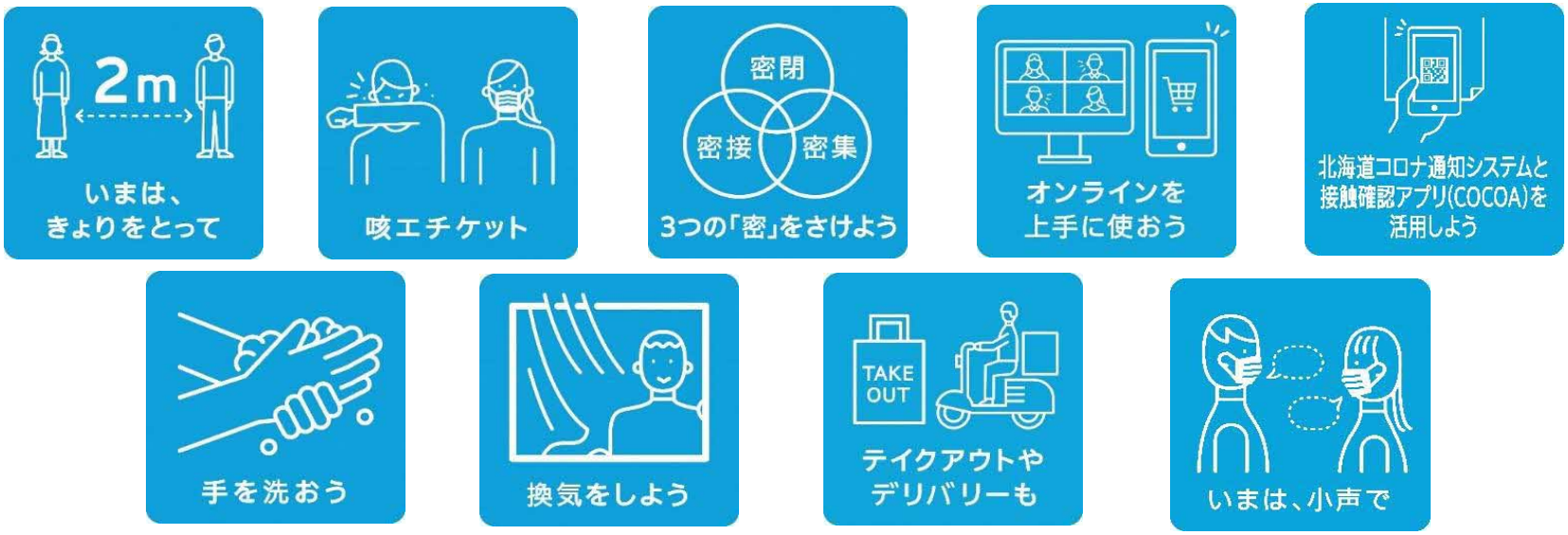
ホッとして、マスクを外して会話してしまう

### ③ 屋外での活動の前後

車での移動や食事中などに三密が生じやすい

# 道民の皆様・事業者の皆様へ

## ■ 道民の皆様は、新北海道スタイルを徹底




## ■ 事業者の皆様は、7つのポイントプラス1を徹底